

令和7年度9月補正予算（案）の概要

1. 予算編成の考え方

- 能登半島地震からの復旧・復興を加速化
- 県民の安全・安心の確保、地域経済の活性化、教育の充実などに必要な予算を計上

2. 予算の規模等

一般会計9月補正予算案額

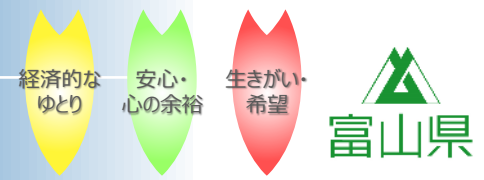
110億5,227万円

〈一般会計〉

(単位:百万円)

区 分	金 額	財 源 内 訳			
		国支出金	地方債	その他	一般財源
補正前の額	604,658	61,046	46,145	88,821	408,646
補正予定額	11,052	2,318	3,884	1,647	3,203
合 計	615,710	63,364	50,029	90,468	411,849

I 能登半島地震からの復旧・復興の加速化

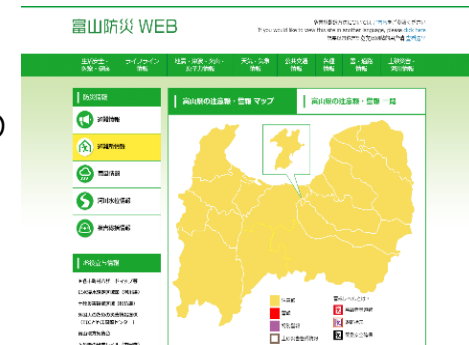


① 宅地液状化防止対策加速化支援基金の造成 30億円

宅地液状化防止対策の実施に伴い設置する施設等の長寿命化に必要な経費を継続的に支援する財源を確保することで地域住民の将来負担に対する不安を払しょくし、液状化防止対策を加速化するため、「富山県宅地液状化防止対策加速化支援基金」を造成

② 防災情報発信強化事業 <R⑧債務負担行為の設定 2,140万円>

気象庁が行う防災気象情報（大雨、河川氾濫、土砂災害、高潮）の体系整理に伴い、県総合防災情報システムを改修



県総合防災情報システム（県防災WEB）

③ 浄化槽設置推進事業費補助金 384万円

被災した住宅の浄化槽の更新や修理に対する支援を増額

④ 被災農業者施設等支援事業 354万円

被災した農業用施設・機械等の再建・修繕を支援



被災した浄化槽

宅地液状化防止対策の加速化に向けた県から被災市への支援

現状

- ・ 被災市では、面的な液状化対策について、『地下水位低下工法が有力』とし、検討中
- ・ 今後は、事業実施に向け、地域住民の合意を形成していく必要
- ・ 一方、将来にわたる長期的な負担に対する不安が合意形成に向けた大きな課題の一つ



地域住民の不安を払しょくし、液状化対策を加速化する支援を実施

※ 国に対しては、引き続き、液状化対策の効果を継続して発揮するための財政支援を働きかけ



【地下水位低下工法】

長期間、排水施設等の長寿命化に経費を要する

液状化被災時の状況

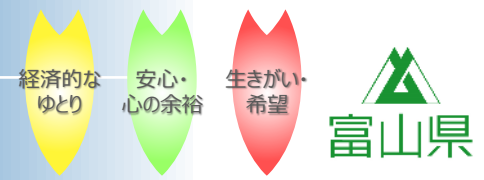


（高岡市）



（氷見市）

宅地液状化防止対策の加速化に向けた県から被災市への支援

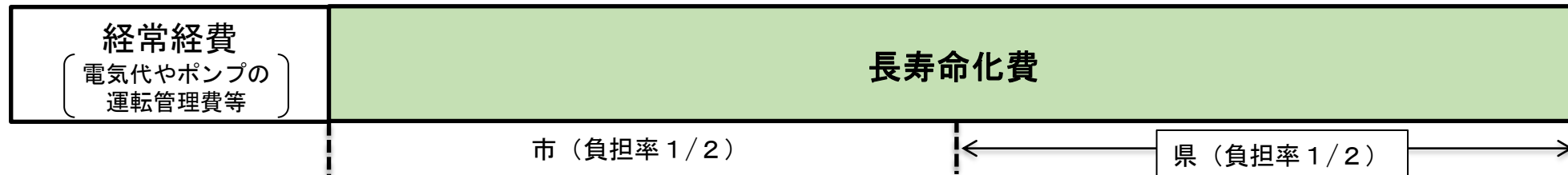


富山県宅地液状化防止対策加速化事業

液状化対策の加速化に向けて、事業実施の課題の一つである地域住民の将来負担に対する不安を払しょくするため、以下の通り、液状化対策を行う被災市を支援。

- ・ 対 象：地下水位低下工法に係る施設等の長寿命化に要する次の経費
 - ①長寿命化計画の策定
 - ②同計画に基づく集水管やポンプ等の点検・調査
 - ③点検・調査の結果、必要となる施設等の修繕・更新
- ・ 補助率：県 1 / 2（市の実質負担に対し補助）

液状化対策の効果発揮に要する経費のイメージ



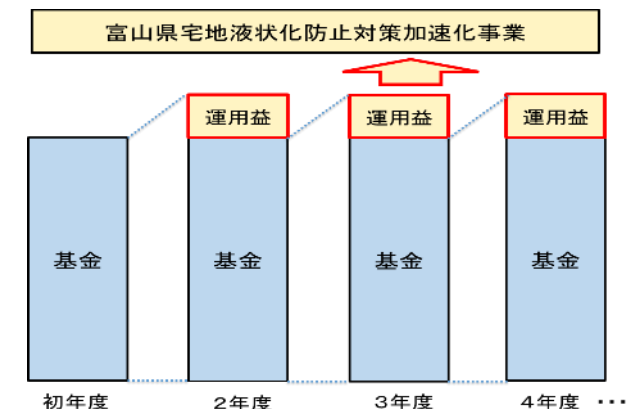
【新】富山県宅地液状化防止対策加速化支援基金の造成

- ・ 支援が将来にわたり長期間に及ぶことから、新たに基金を造成し、財源を確保

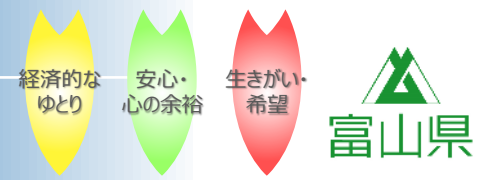
【造成規模】30億円

【財 源】市町村振興基金15億円、一般財源（財政調整基金）15億円

【種 類】果実運用型 ※資金（元金）の運用による利息収入等（果実）を活用し事業実施



Ⅱ 県民の安全・安心の確保

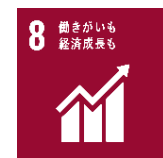


米国関税措置への対応

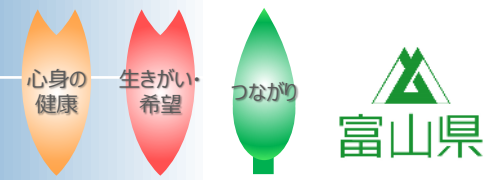
① 県融資制度「米国関税対策枠」の創設

現行の「経済変動対策緊急融資」に「米国関税対策枠」を創設し、米国関税措置の影響により売上げが減少した中小企業の資金繰りを支援

区 分	内 容
融資対象	米国関税措置の影響を受け、最近1か月の売上高が前年同期比で3%以上減少し、かつ、その後2か月を含む3か月の売上高が前年同期比で3%以上減少する見込みの中小企業
融資枠	経済変動対策緊急融資160億円の一部
融資限度額	8,000万円
融資期間	7年以内（据置期間 最大1年）
金利	年1.25%以内
保証利率	年0.35%～1.05%
取扱期間	令和7年10月1日～令和8年3月31日



Ⅱ 県民の安全・安心の確保



福祉・医療の充実

① 農福連携等プラス推進モデル事業 914万円

農業等に加えて、商工業や観光業等、地域資源を活用した6次産業化に向けた連携に取り組む障害者就労施設を支援



農福連携の取り組み

② 障害児通所支援事業所向け非常用電源配備事業 200万円

保護者が安心して医療的ケア児を障害児通所支援事業所へ預けることができるよう、事業所に対し非常用電源の配備を支援

③ 病床数適正化支援事業 2億520万円

経営状況の改善に向けて病床数適正化に取り組む医療機関を支援



病室に設置した空気清浄機

④ 新興感染症対応力強化事業 4,874万円

今後の新興感染症の発生やまん延に速やかに対応できるよう、協定締結医療機関に対し、感染症への対応に必要な施設等の整備を支援



Ⅱ 県民の安全・安心の確保



防災・減災など社会資本の整備

①大雨により被災した土木・農地農業用施設の復旧 18億2,500万円

8月上旬の大雨等により被災した土木公共施設、農地農業用施設等の災害復旧工事

②公共事業の拡充 17億5,216万円

道路事業、港湾事業、街路事業など公共事業の拡充

③県単独の道路橋りょう、河川・海岸整備等 33億5,000万円

災害の未然防止対策や道路交通の安全確保対策（区画線含む）など安全・安心な県土づくり、地域の生活基盤の整備等

④交通安全施設（信号機）の更新等【再掲】 5,000万円

信号制御機の老朽化対策（減耗更新）を集中的に実施するとともに、通学路の信号灯器を新設

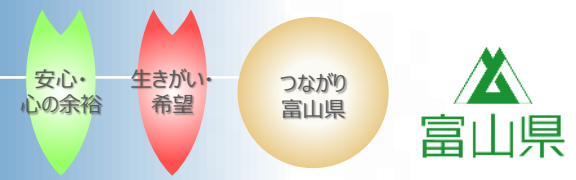


大雨により被災した道路・農地



道路の交通安全対策（歩道整備）

Ⅲ 地域経済の活性化



公共交通の活性化

① 富山空港オペレーション構築事業 4,530万円

混合型コンセッション導入に係る民間事業者の選定に伴い、円滑な業務開始に向けた運用体制を構築

② 富山空港運営事業 <R⑧～⑰債務負担行為の設定 36億3,000万円>

混合型コンセッションの事業期間中における富山空港の運営費用を負担

③ 富山空港施設整備更新事業 <R⑧～⑰債務負担行為の設定 77億9,680万円>

混合型コンセッションの事業期間中における富山空港の施設・設備等更新費用を負担

④ 上海便利用促進ファムツアー事業 180万円

上海便の旅客需要を喚起し、更なる利用促進を図るため、上海の旅行会社を対象に県内で視察ツアーを実施

⑤ バス運転手確保支援事業 130万円

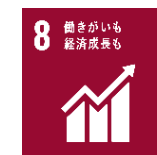
バス運転手確保に向け、映画を活用した担い手掘り起こしの取組みを支援



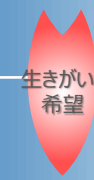
富山空港



映画を活用したバス運転手の確保



Ⅲ 地域経済の活性化



農林水産業の振興

① トライアル雇用就農促進事業 300万円

農業法人への就農を促進するため、トライアル雇用制度の周知や受入れ法人に対する必要経費への支援を実施

② 森林認証取得支援事業 50万円

持続可能な森林づくりのため、森林管理・木材加工に関する国際認証の取得を支援

③ 海業取組促進事業 500万円

海や漁村の地域資源の価値・魅力を活用して地域の賑わいや所得・雇用を生み出す「海業」の取組みを支援

④ 日本海沖合海象生物共同調査事業 400万円

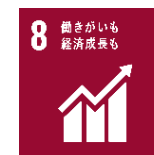
ホタルイカ漁況の早期予報の可能性を探るため、日本海沖合において国の港湾空港技術研究所と共同で調査を実施



「海業」の取組み（漁業見学）



国との共同調査



Ⅳ 教育の充実

① 高校生首都圏インターンシップ事業 800万円

起業の裾野拡大・創業機運の醸成を図るため、県内高校生を首都圏スタートアップ企業へインターンシップ派遣する
実行委員会の取組みへの支援を強化



首都圏スタートアップ企業でのインターンシップ

② 砺波工業高校学科改編環境整備事業 660万円

「新時代とやまハイスクール構想」基本方針に基づく、砺波工業高校への「建設系コース」のR ⑨開設に向けた環境整備を実施

③ 「北方住宅」史料整備支援事業 50万円

戦後80年の節目にあたり、富山県北方領土史料室において実施する「北方住宅」に関する史料整備を支援



富山県北方領土史料室